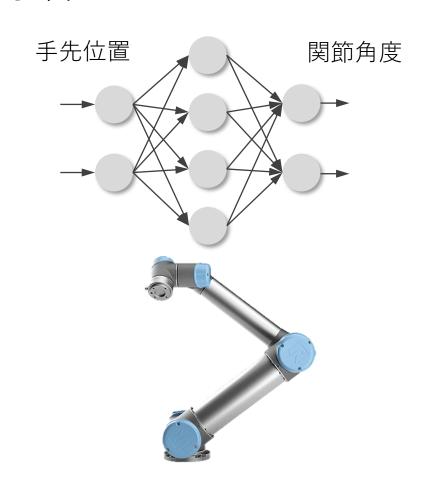
背景

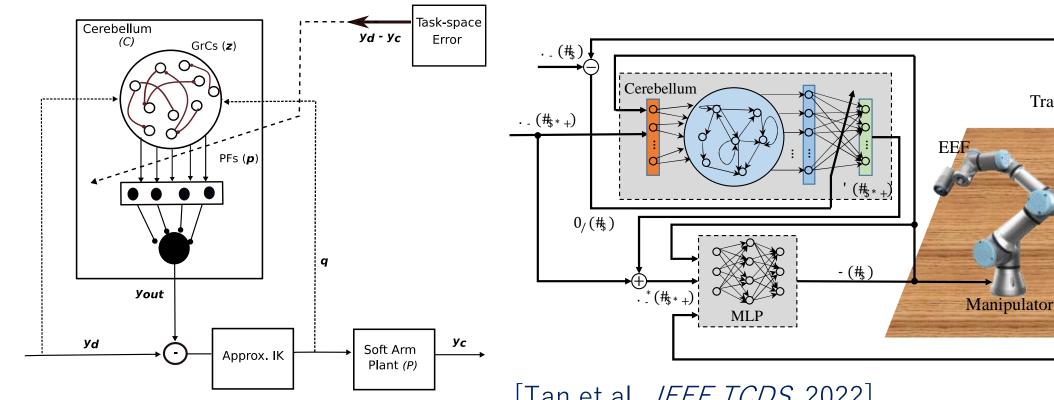
- 環境や身体の変化に対処可能なデータ駆動型の適応的な制御 例)パーセプトロンによる逆運動学の学習[Thuruthel et al., 2016; 2017]
- •制御の精度に問題あり ← 誤差を補正するメカニズムが必要
- •小脳:運動制御と運動学習を担う
 - 運動中の視覚上の誤差の修正に関与 [Kitazawa et al., 1998; Herzfeld et al., 2018]
 - 非視覚性の到達運動における適応 → 自己受容感覚の誤差を最小にする メカニズムを示唆

[Franklin et al., 2007; Tsay et al., 2022]



エコーステートネットワーク (ESN)を用い た逆運動学の誤差修正 (小脳モデル)

逆運動学:手先位置 → 関節角度の写像



[Kalidindi et al., *RoboSoft*, 2019]

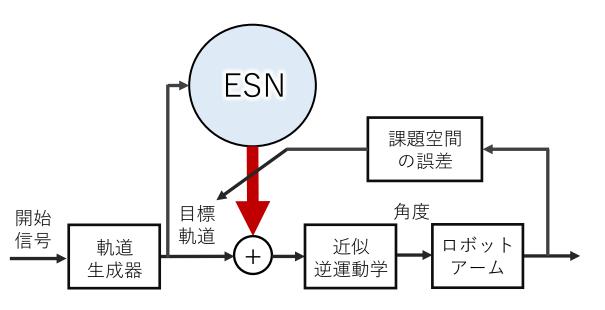
[Tan et al., *IEEE TCDS*, 2022]

., (#5)

Tracker

近似逆運動学の誤差修正

[Kalidindi et al., 2019; Tan et al., 2022]

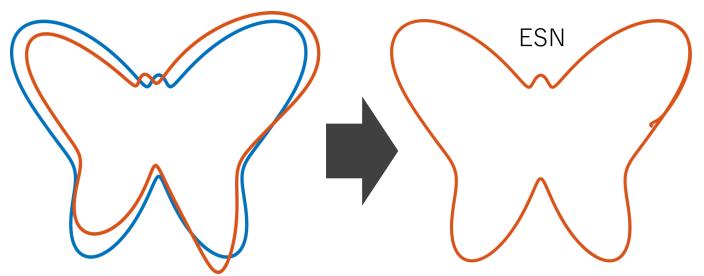


※ 運動学のみを考慮して、 ロボットの動力学を考慮しない シンプルなESN

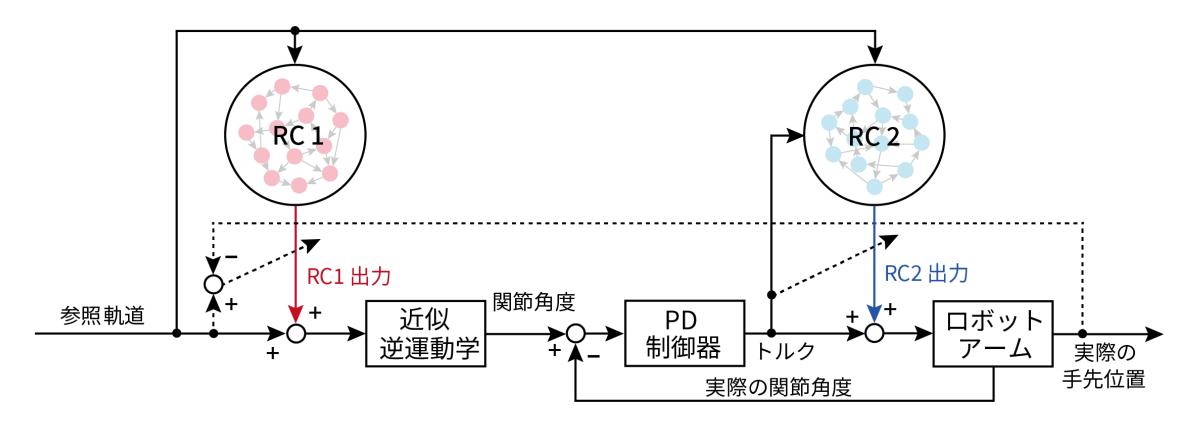
近似逆運動学

三層パーセプトロン

- グリッドサンプリング (400点)
- 隠れ層のニューロン数:20



レザバーコンピューティング(RC)を用いたバイモーダルな誤差修正モデル

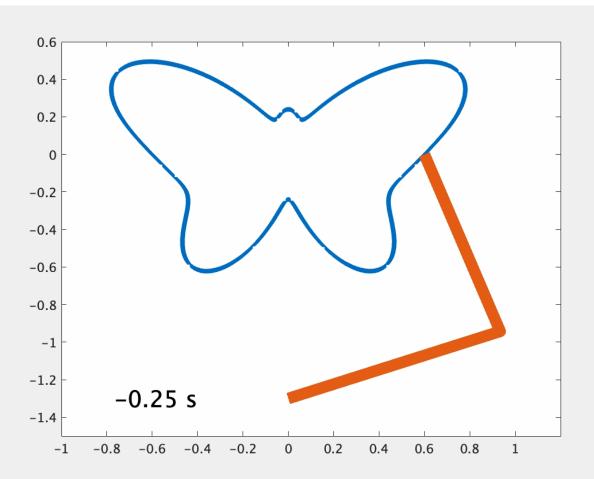


• RC1: 手先位置(視覚性)の誤差修正

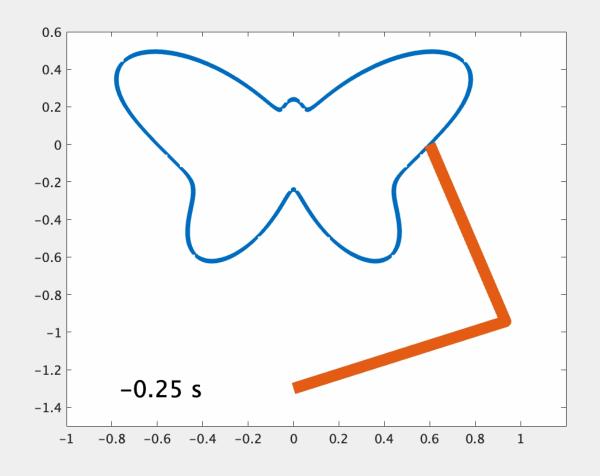
• RC2: トルク (関節角度の誤差:体性感覚性)の修正 (最小化)

シミュレーション結果の例

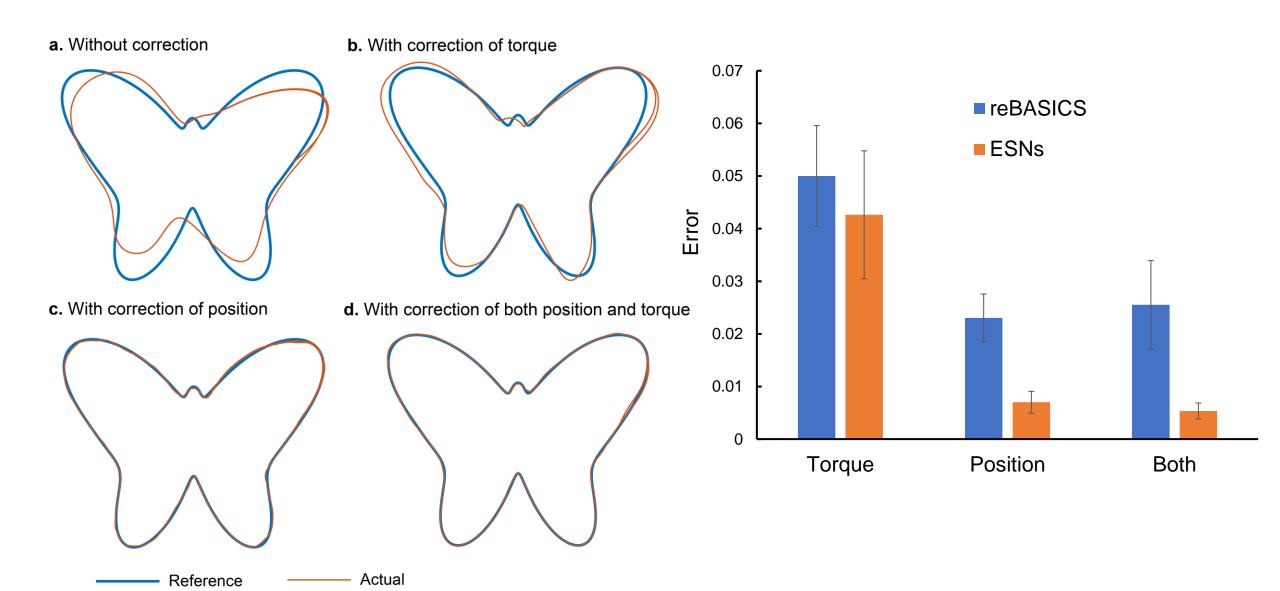
Without correction



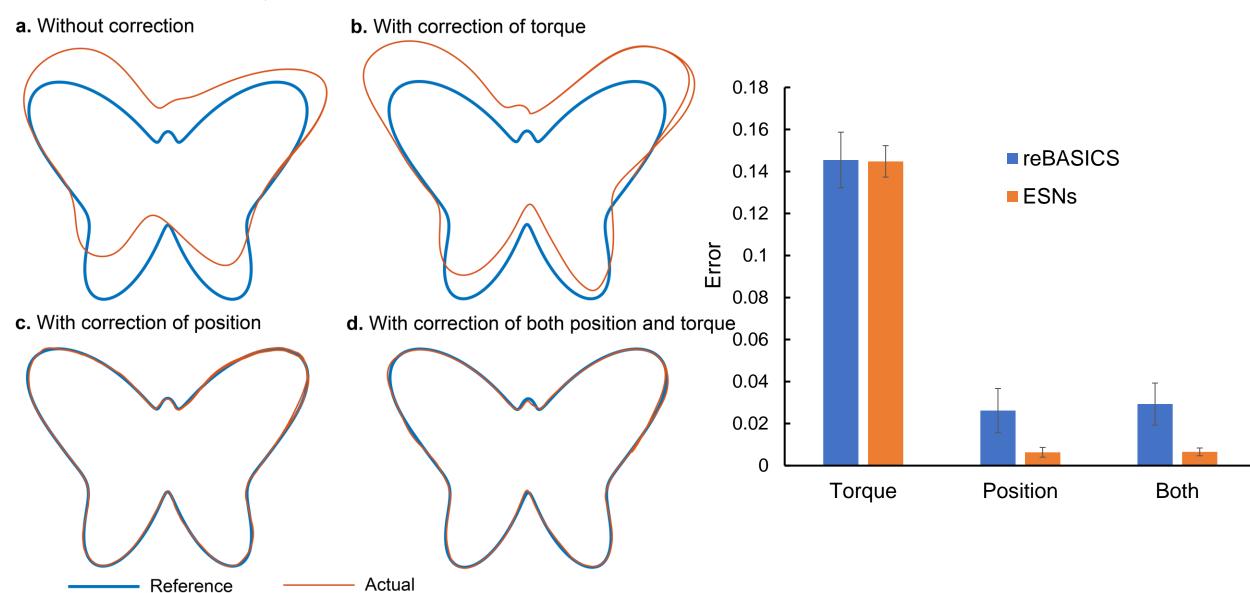
With both corrections



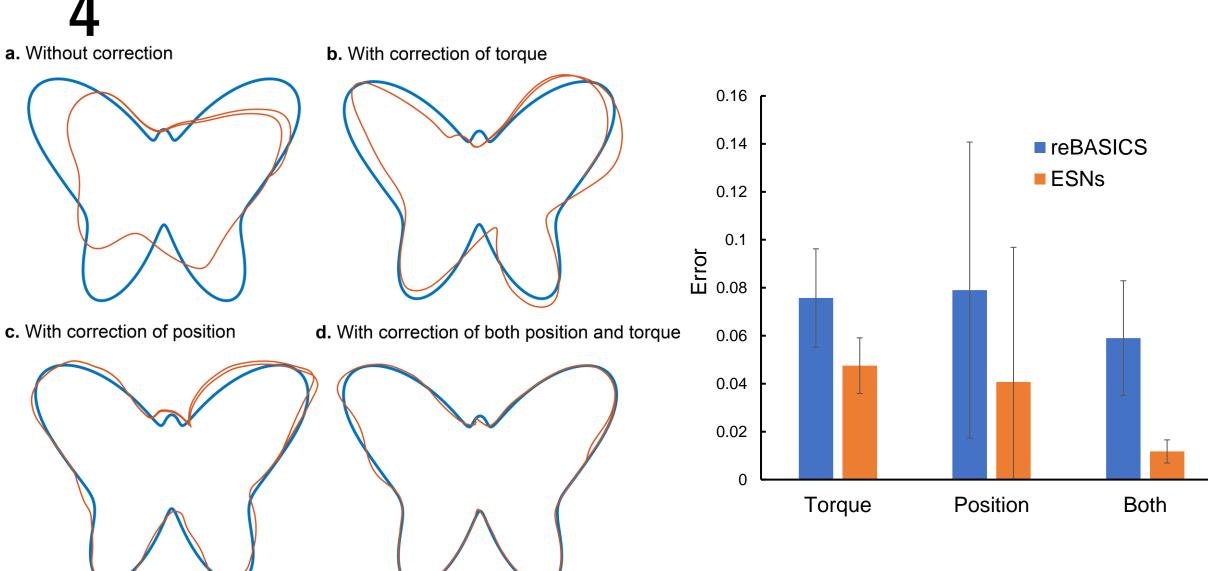
結果



リンク長: 1.0 m → 1.1 m



リンク質量: 5 kg → 10 kg, 摩擦係数: 2 →



Actual

Reference